

報 恩 寺 だ よ り

昭和52年1月1日

神奈川県高座郡綾瀬町寺尾889

おたすけ観音 報 恩 寺

電話 0467~78~7160

あけまして おめでとう御座居ます。皆様に御協力を頂いております本堂屋根のふきかえも順調に工事が進行し三月末には完成の予定です。

建築の均衡上、基壇（犬走り）を二尺四寸上げ、まわり廊下をつけ、正面の戸は新らしくし、天井は一箇所張り替えますが、他は洗う予定です。

◎ 十月二十七日大本山永平寺 東京別院の焼香師を勤めました。

東京渋谷の近くに有る永平寺別院で毎年三日間行われています授戒会の第一日目、道元禅師様の御命日の御遠夜の法要の焼香師（導師）を神奈川県の代表として勤めさせて頂きました。

◎ 天 台

国道246号線の北に県営の鉄筋住宅が出来ましたが、その西に「じょうきいん」と呼ばれる御墓が有ります。ここには明治の頃まで御堂が有ったそうですが、報恩寺の三代目の林屋宗茂大和尚が大和の宗昌寺と同じく、この常喜院の御開山になっていられます。戦後の農地解放の前には、この附近と天台小学校の附近に併せて二反余の報恩寺の畑が有りましたが、元は常喜院の寺有地だったと思われます。

天台小学校は、昔その場所に小田原 北条氏の天台（見張り所）が有り地名が伝承されて「天台」と言われていたもので命名されました。

先月小学校の屋上に上って、パノラマ写真を撮りましたが、ドリーム、ラ

ンドの塔の後には三浦半島の山々が望まれ、昔から言われている様に 江之島が見え、真南には大島が写り、平塚の高らい山の後には伊豆の連山が見え箱根、富士、大山、丹沢はもちろん、の巻、甲州の大菩薩峠、東京都の一番高い奥多摩の雲取山、青梅の御岳山、秩父の武甲山、正丸峠、更に百キロ離れている赤城の山々が見えました。「今日は寒いから、山は雪だんべ。」と一口に言われますが、暮れに大寒波が来ました。この時も赤城山や、その奥の上越の山々は大雪で、赤城おろしの「空っ嵐」が関東平野を、途中で山がないので、ここまで吹きぬけて通っていた事になります。風土記によると、小田原北条の家臣橘川安芸守が橘川家の祖先と言われますが、この天台に安芸守が勤務していた事も考へられます。

◎ 四月から若い人を中心として御詠歌の二期生を集めます。御申込下さい。

◎ 特別御寄進

特別御寄進を被露申し上げて、各位の御芳志に感謝すると共に、供養菩提の御めい福をお祈りいたします。

特別寄進